



映画に見入る生徒＝金沢学院東高校

金沢学院東高校で6月3、4日、高岡生まれ、金沢育ちの世界的化学者・高峰讓吉博士を描いた映画「さくら、さくら」がサムライ化学者高峰讓吉の生涯（同製作委員会、北國新聞社製作）の鑑賞会が開かれ、生徒らは高峰博士の功績と生きざまに理解を深めました。鑑賞会は、ふるさと教育の一環として開かれました。映画「さくら、さくら」は米国で消化剤やカジアスターゼの開発やアドレナリンの抽出に取り組んだ高峰博士と、博士を支え続けたキャロライン夫人との二人三脚の物語です。

高峰博士の功績学ぶ

東高生が映画「さくら、さくら」鑑賞

授業や学食で学生体験

オープンキャンパス盛況



キャンパス内の平安前期の窯跡を発掘する高校生ら



ミニバッグ作りの体験授業

金沢学院大学と金沢学院短期大学の2010年第1回オープンキャンパスは6月20日開かれ、高校生約270人がオープン授業やキャンパスツアー、学食メニュー試食などで一足早く学生生活を体験しました。オープン授業では、ペ

金沢学院大学・短大の初の就職準備対策テストが5月29日、4号館教室で行われ、大学1、2年生と短大1年生の合わせて156人が一般常識、時事問題に挑みました。写真下。就職の筆記試験対策が狙いで、今後毎月2回程度、対策講座を開きます。

初の準備対策テストに挑戦



就職の備え早めに

平成22年度の資格・検定試験が5月29日、日本漢字能力検定を皮切りに始まり、学生96人が2号館教室で受験しました。写真下。今後、日商簿記、秘書技能検定、経営学検定、色彩検定、ビジネス文書技能検定などが学内外を会場に開かれます。

資格・検定試験スタート



ンダント作りやミニバッグ作り、ロールケーキ作り、遺跡発掘など体験型の授業も行われました。保護者向けに、資格取得支援や就職支援についての説明会が開かれました。次回オープンキャンパスは8月7日に開かれます。

清掃で地域に恩返し

金沢学院東高校の清掃活動「クリーンアップ末町」は5月31日、3年生298人のうち137人が参加しました。生徒はゴミ袋を手に道路沿いの溝に落ちているたばこの吸い殻や空き缶、ペットボトルなどを拾い集めました。一人は「予想以上にゴミが多いのにびっくりした」と話しました。活動は生徒を見守る地域住民に感謝を込めて、約10年前から続いています。残りの生徒は10月に清掃に取り組みます。

